

作新学院新聞

発行所
宇都宮市一の沢 1-1-41
作新学院
編集
入学号編集委員会
印刷所
株式会社宮本印刷

平成三十年度作新学院入学式日程
▽四月 四日(水) 高等学校(総合体育館)
▽四月 九日(月) 中等部(小中体育館)
▽四月 十日(火) 小学部(小中体育館)
▽四月十四日(土) 幼稚園(ブレイルム)

ご入学おめでとう



ニケ(NIKE)=勝利の女神像の前で(詳細は本紙中面をご覧ください)

作新学院へようこそ「作新民の教えとは」

学院長 船田 元



この度は作新学院の各校に入学され、心からお祝いを申し上げます。作新学院は幼稚園から短大・大学・大学院まで、多くの仲間が集い、在校生は皆、和気藹々と活動しています。皆さんも作新の仲間として一日も早く学校生活に慣れ、多くの友人を作っていたいただきたいと思っています。

「作新」という学校名はとも珍しのですが、江戸時代末期に栃木県北部にあった黒羽藩の藩校「作新館」から受け継ぎました。黒羽藩の最後の当主だった

大関増裕は、とても開明的な考えを持っていたため、幕府により初代の海軍奉行に抜擢されました。ある時、藩校を作ろうとしたところ、直隸の部下だった勝海舟から、「作新民」はどうかと進言されたことと伝えられています。

その言葉は中国の古典「大学」の一節から採ったもので、常に変化し世の中に適切に対応出来る、新しい人材を作っていくという意味があります。ただ新しい知識を身に付けただけでは、やがて役立たなくなり続きます。本格的に使用されるようになったのは、敗戦後の新学制の下での高校と中学校からでした。戦後の新生日本を目指す気運にふさわしい響きがあったた

明治維新により黒羽藩は廃止され、合わせて藩校もなくなりました。明治十八年に宇都宮でスタートした「下野英学校」には、私の曾祖父で創立者の船田兵吾をはじめ、志を持った若者が集まっていました。その中に黒羽藩に仕えていた小山田弁助という人物が、「作新館」の名前がなくなるのはもったいない。是非校名に使って欲しい」と進言したようです。

兵吾は早速「私立作新館」と改名しましたが、なぜかそれは一時期に限定され、「下野中学校」がその後長く続きました。本格的に使用されるようになったのは、敗戦後の新学制の下での高校と中学校からでした。戦後の新生日本を目指す気運にふさわしい響きがあったた

めかも知れません。「作新」という校名とともに建学の精神ともなった「作新民」は、戦後七十年余の間私たちの教育の目標でした。そして最近ではそれを強力に推進する母体として、「アカデミア・ラボ」という施設が昨年からスタートしました。ここでの授業は先生が生徒に一方通行で知識を伝達する、従来のものとは全く違います。

先生が生徒の中に入り込み、生徒たちとの討論やグループで話し合うことや、意見発表に対するコメントを生徒同士が行うといったいわゆる「アクティブ・ラーニング」をもつぱら行うところと、畑恵理事長が特に導入を先導し、ようやく実現しました。またそこでは英語以外の授業を全て英語で行うという「イメージジョーン(英語にとどまり浸かる)教育」も実施し、グローバルな人材を作るために頑張っています。

アカデミア・ラボの建物は全面ガラス張り、曲線を多用した美しい建物です。しかしそれだけではなく、生徒たちがそこに入ると不思議と活動が活性化し、人が変わったように自ら発言し、堂々と討論するようになります。教育には環境を整えることが如何に大切かを痛感させられました。

「作新民」という伝統に裏打ちされた建学の精神とともに、アクティブ・ラーニングという最先端の教育を経験して、皆さん一人ひとりが真の「新しき民」になっていくことを、心から期待しています。

「革新」こそ、「作新」の使命

理事長 畑 恵(船田 恵)



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。保護者の皆様にも心からお慶び申し上げます。

「作新」という校名は、中国の古典「大学」の一節に由来し、江戸無血開城で知られる日本開国の父・勝海舟によって名付けられました。そこに託された志とは、

「新しき未来を作る」こと。真に豊かな社会の創造に向けて、世の中を「革新」して行くことこそ、私たち作新学院の使命です。

作新には幼稚園から大学・大学院まで、多様な年齢や分野、能力や個性を持った人たちが集っています。「多様性」は、豊かで強靱な未来を生み出す母のようなもの。均一的な社会は効率的ですが、違いがあるからこそ広がりや深みがあるのです。

作新に集う様々な人々が、出会い影響し合い高め合う中で、世の中を刷新して行く

新たな価値が生まれます。創立から百三十三年の時を越え、オリンピックや甲子園で新たな頂点をきわめる「作新力」の源泉が、そこにあります。

作新の教育を支えるもう一つの柱。それが創立当初から教育方針の第一に掲げられる「自学自習」です。何を為すために、何を学ぶか。

自ら思考し、深く学ぶ。そうした自律的な学びを追究し、未来を切り拓く人間力全般を身につけるため、昨年誕生したのが「作新アカデミア・ラボ」です。

真理を探究する「クエスト・ラボ」では、思考力やコミュニケーション力を培う「アクティブ・ラーニング」を通して、地球市民となるためのシチズンシップを身につけます。

「ランゲージ・ラボ」では、徹底して英語に浸る「イメージジョーン」など高速大容量のWiFi通信を活用し、世界各国とリアルタイムでつながることで、グローバル時代の未来を切り拓く国際感覚と高い語学力を習得します。

AI(人工知能)やグローバル化が進展し、社会が激変するであろう未来を生きる君たち。

教室の椅子に座って、誰かが正解を教えてくれるのを待っている時代は終わりました。

未来は与えられるものではなく、自分自身で切り拓くもの。

君の頭で考え、君の心で感じ、君の手で未来の扉を開いて下さい。

勝海舟が作新に託した「革新を起せ」というDNA。それを継ぐのは、今日から君たちです。



行ってみよう!

作新アカデミア・ラボ!

～ 未来を切り拓く、知と“生命”の実験場 ～

Sakushin Academia Lab

グローバル化やAI(人工知能)社会に対応できる、主体性に富んだ「人間力」と高度な「国際性」を育成

1 クエスト・ラボ QUEST LAB

本学の教育方針「自学自習」を体現するラボ。多彩なアクティブ・ラーニングを実践し、思考力や考察力、創造力やコミュニケーションスキルを高めます。生徒自身が主体的に課題を設定し、目的にあわせて学習環境をデザインし、ディスカッションやディベートを通じて問題を解決する力を育んでいます。

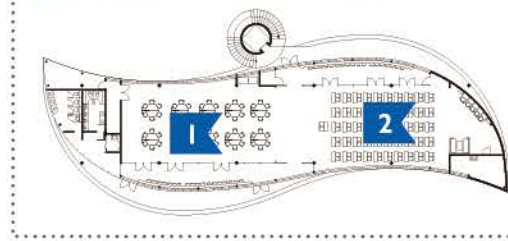


ポスターセッション

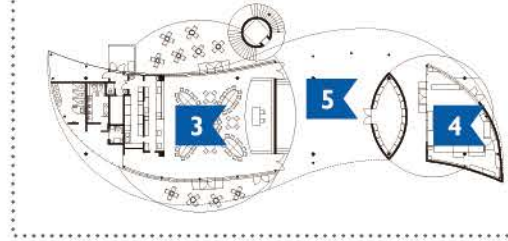


シチズンシップ教育(中・高合同)

2F クエスト&グローバルスペース



3F ライフ&イノベーションスペース



3 ダイニング・ラボ DINING LAB

食育をベースに「生命」と「暮らし」という2つの“Life”をデザイン。明るくおしゃれな空間で、ランチをとることができ、食育授業などでも活用します。



ランチプレート
管理栄養士監修による
バランスのとれた
ランチをワンコイン
で提供しています。

4 コンビニエンスストア CONVENIENCE STORE

食料品や学用品の販売だけでなく、生徒と企業とのコラボ商品の開発など、実用と実践を融合させた新発想のラボ型ジョブです。



コラボ企画 作新ランチバック

今秋には山崎製パンとのコラボ商品「作新学院オリジナルランチバック」の発売も予定しています。



マルシェ

食育菜園 EDIBLE GARDEN

子どもたちが自分で種を蒔き、育て、収穫します。自然環境や命の大切さを学びます。



2 ランゲージ・ラボ LANGUAGE LAB

「イメージ教育」など、“生きた”コミュニケーション能力と世界への広い視野を養います。高速のWi-Fi環境で、世界とリアルタイムでつながります。



オンラインスピーキング
特別進学クラスの英語の授業では、オンラインスピーキングを導入しています。



イメージ教育
英語によるディスカッションを行い、着実に語学力と考える力を身につけています。

5 ライブラリー&アカデミア・ゲート LIBRARY & ACADEMIA GATE

ゲートを入ると、左手に勝利の女神ニケが迎えてくれます。右手のライブラリーでは、学院の栄光の軌跡が臨めます。



勝利の女神ニケ NIKE

アカデミア・ゲートにくると出迎えるのは“ニケ”。ギリシャ神話で勝利を擬人化した女神です。このアートに近づいて良く目を凝らしてください。一つひとつが写真でできたフォトモザイクアートなのです。幼稚園児から保護者の皆さままで作新学院に関わるたくさんの方々笑顔に出会えます。見ているあなたもいつの間にか笑顔に…。



VICTORIBUS PAEMAE

夢を叶える“あきらめない力”

作新民。その“人間力”で 世界を変える、未来をつくる



硬式野球部
第98回全国高校野球選手権大会(優勝) 7回連続甲子園出場
先輩たちが積み重ねてきた輝かしい歴史。その誇りを胸に私たちは新たな歴史を創ります。



吹奏楽部
第23回日本管楽合奏コンテスト全国大会(最優秀賞)
現在100名の部員数を誇ります。私たちの奏でる音が、癒し・勇気・感動…素敵な色となって皆さんに届きますように…。



水泳
萩野 公介 さん
[中等部▷英進部]
2012年ロンドンオリンピック
400m個人メドレー ▶ **銅メダル**
2016年リオデジャネイロオリンピック
400m個人メドレー ▶ **金メダル**
200m個人メドレー ▶ **銀メダル**
4x 200mフリーリレー ▶ **銅メダル**

生後6か月から水泳を始め、中等部在学中も各大会で次々に記録を更新。そして高校3年在学中、初出場となったロンドンオリンピックでは男子競泳界の高校生として56年ぶり銅メダルを獲得。2016年 リオデジャネイロオリンピックでは3種目で金・銀・銅に輝く。2017年4月よりブリュッセルと5年契約を締結。東京2020でも複数のメダル獲得期待の星です。



弓道部(女子)
第36回全国高校弓道選手権大会
女子団体(優勝)
半田 まゆか(総3)
中村 真李(総2)
松井 優香(総3)
原田 侑依(総3)
一射集中! 道場で弓を引くその時、自分の青春がきらめく瞬間です。



女子硬式野球部
第1回BFA女子野球アジアカップ(優勝)
遠藤 佳菜子(総3) 渡辺 那奈(総3)
県内唯一の女子硬式野球部。創部6年目の今年、全国優勝を目指します!



ボルダリング
檜崎 智亜 さん
[幼稚園▷小学部▷中等部]
スポーツクライミング
ワールドカップ3種目複合
[ボルダリング・リード・スピード] **総合1位** / 2017年
ボルダリング **年間チャンピオン**
小学部5年生の時から始めたボルダリング。2020年3種目複合でオリンピック金メダルを目指しています。



空手
渡辺 大輔 さん
[総合進学部]
第45回全日本空手道選手権大会 個人組手(優勝)
在学中と変わらぬ豊富な練習量と強靱な精神力を糧に、自信に満ちた一撃で世界王者を倒し頂上に立ちました。

作新ecoプロジェクト SAKUSHIN eco PROJECT

一人ひとりの力は小さいけれど、作新学院すべての力を結集したら地球環境で環境を守ることができるのです。

チーム・テレサ
(ボランティア系)
私たちが暮らす環境を、心と体を使って守るチームです。ペットボトルキャップの回収、足尾や被災地での植樹など、その活動は多岐にわたります。



足尾を緑にする植樹活動



ペットボトルキャップ回収活動
～もうすぐ800万個～

チーム・ガリレオ
(実験発明系)
一度は破壊されてしまった環境を、科学技術の力によって蘇らせ保護してゆくチームです。



エコ発電プロジェクト



さくら女子中学校
～タンザニア教育支援～

チーム・コロンブス
(国際交流系)
「テレサ」や「ガリレオ」で得た経験や成果を基に、世界の子どものための支援と地球環境保護のために活動するチームです。



SSA Sakushin Science Academy

平成23年度から5年間にわたり、文部科学省からSSHの指定を受け、先進的な理数教育を実践してきました。平成28年度からはSSAとして、その実績と探求する精神を受け継ぎ、国際社会で活躍できる人材の育成を目指しています。



オール作新の復興支援 ALL SAKUSHIN PROJECT

東日本大震災から7年「オール作新」の名のもと、生徒・保護者・教職員すべての“作新力”を結集し支援活動を展開してきました。未来をつくる糸口は私たちの手にゆだねられています。



復興支援募金活動
震災以降、毎年実施している募金活動も今回で7年目を迎え、昨年は、熊本地震・九州北部豪雨災害への支援も呼び掛けました。私たちは今後もこの活動を継続していきます。

中等部 ひまわりプロジェクト

震災後から毎年宮城県名取市に贈っている「ひまわりの苗」。被災された方々が太陽の花を咲かせる「ひまわり」によって、少しでも「笑顔・元気」になっていただきたいという思いで、継続して行っている活動です。



地球環境クラブ
地球のために何ができるか、共に考え行動するクラブです。



地球環境クラブ発足式

小学部 気仙沼との交流

気仙沼小学校との交流も7年目となりました。私たちにできることは、震災をずっと忘れないこと、そして被災地の人々を思うこと。これからも交流は続いていきます。



手作りカレンダーの贈呈

私たちと“心を結んで”いきましょう!

きっとあなたの夢につながります!

私の小学部での生活は本当に最高でした。修学旅行や運動会、音楽会をこの仲間たちと経験できて良かったと卒業してからもうつくづく感じます。中学生になると、学校生活の中で男女を意識しすぎて話づらくなることもありますが、その中でも小学部からの友達は私にとって、男女関係なく仲良く話ができる大切な宝物です。新入生のみなさん!小学部で6年間を共に過ごす友達と“心を結んで”いきましょう。



小学部▶中務部3年
吉田 萌雪さん

小学部 Elementary School

ご入学おめでとうございます。小学校の6年間は人間の土台作りの大切な時期です。皆さんは、これから沢山の新しいことを学び、経験します。新しいことを始める時は期待や喜びだけでなく不安もあります。でも、安心して下さい。皆さんが小学部に慣れるまで、6年生がお世話します。朝は校門まで迎えに行き、学校生活の様々な場面でお手伝いをします。勉強は、先生方が丁寧に指導して下さいます。皆仲良くしっかり学んで下さい。6年後の皆さんの成長した姿が楽しみです。



部長 岡田 幸子

ご入学おめでとうございます。僕は在学中トップ英進部で学び、ひたむきに努力し続けることの大切さを知りました。時にはつらいこともありましたが、家族や先生方、そして周囲の仲間たちが僕を支えてくれました。自分を高めるための絶好の環境がここには揃っています!新入生のみなさん!トップ英進・英進部でたくさんの同志たちと“心を結んで”いきましょう。



トップ英進部▶東京大学文科二類 合格
石川 亮太さん

トップ英進部・英進部 High School

入学おめでとう!今日、この時から、新しい挑戦の日々が始まる。結果を追いかけるだけの旅ではない。パズルのように知識を組み合わせ、時間と空間を自由に往来し、壮大な宇宙を再構成したり、極小の世界を垣間見たりすることのできる実験装置であり、そこでは交流の電極のように、絶えず教える者と教えられる者が瞬時に入れ替わる鍛錬の場なのだ。堅い心の絆はここで生まれる。支えあってこそ到達できる高みをめざそう!



部長 塩野谷 英彦

作新学院では共に勉強する仲間と切磋琢磨し、先生方の熱意あるサポートにより、多くの資格を取得することができました。自分を成長させ仲間や先生方の大切さを学び充実した3年間だったと胸を張って言えます。目標であった足利銀行への就職も決まりました。高校での経験を生かし、さらに精進してまいりたいと思います。新入生の皆さん、抱いた目標と“心を結んで”いきましょう。



情報科学部▶株式会社足利銀行 勤務
杉山 七海さん

情報科学部 High School

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。AI(人工知能)の発達やIoT(モノのインターネット)の実現で、将来の変化を予測することがますます困難な時代を迎えています。そうした社会で自立するには、自ら学び考え続け、仲間と切磋琢磨し高め合い助け合う、『自助・共助(互助)』の姿勢が大切です。情報科学部では、そんな皆さんの活動をしっかりとサポートしていきます。



部長 金田 利夫



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。中等部は、「心豊かな人間」の育成を目指し、毎日書く日記を通して自らの行動を振り返り、何事においても主体的に取り組む姿勢を大切に生活しています。多くの素晴らしい卒業生同様に、常に周囲への感謝の気持ちを忘れずに、将来の夢や目標を見出し諦めない心で自己向上に励む努力をしていってください。皆でお互いに支え合い、人の心に寄り添える人になるための準備をしていきましょう。



部長 上野 栄一

中等部 Junior High School

人生において大切な3年間を中等部で過ごし、高校生になった私は、中等部での友達との様々な経験や、日記を通しての先生方からの助言などが、いかに貴重なものであったかと改めて感じています。卒業する時に皆さんが、それぞれの目標を持てるように、今何をすべきかを考えながら、友達や先生方と“心を結んで”いきましょう。



中等部▶トップ英進部2年
菅井 優里さん

ごにゅうえんおめでとうございます。幼稚園ではお庭からたっぷり日差しが入る明るいお部屋で、やさしい先生たちがみなさんを待っていました。みなさんの幼稚園の遊び着の黄色いスモックには、大きなポケットがついています。そのポケットには園庭で摘んだ四つ葉のクローバーやザクザクの花やどんぐり...季節ごとにいろいろなものが入ります。幼稚園の楽しい思い出を今日からたくさんスモックのポケットに詰め込んでほしいと思っています。みんな仲良く、たくさん遊んで、ポケットをパンパンにふくらませて下さい。



園長 星野 典子

幼稚園 Kindergarten

わたしが作新学院幼稚園を卒園したのは14年前。この4月から幼稚園教諭となって母園に戻ってきました。幼稚園は先生と園児の笑顔が溢れている素敵な場所です。先生と園児の心が結び合うことで、“喜び”が生まれます。園児のみなさんとたくさん“心を結んで”いきたいと今から楽しみにしています。わたしもピカピカの1年生です。みなさん!せんせいといっしょにげんきにあそびましょう。



幼稚園▶作新学院幼稚園 勤務
持丸 実紗子さん

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。高校生活は人生に大きな影響を与える極めて大切な年間といえます。未知の領域に一步を踏み出す勇気を持ち、失敗を恐れずに挑戦してください。この勇気や挑戦を形にした卒業生たちが、次々と社会で活躍しています。総合進学部では皆さんの可能性を最大限に伸ばせるように全力でサポートします。



部長 高橋 光男

総合進学部 High School

私は在学中、学業に専念すると共に女子バスケットボール部に所属し、人間力を磨いてきました。くじけそうな時には、顧問の先生が熱く導いてくださり、仲間たちとは涙と笑顔で支え合いました。新入生の皆さん!総合進学部で仲間たちと“心を結んで”いきましょう。



総合進学部▶宇都宮東武ホテルグランデ勤務
平成29年度「第65回技能五輪全国大会」
金賞受賞
別井 悠莉さん

卒業生

合格おめでとう!!

大学合格状況

平成30年度入試
(平成30年3月23日現在判明分)

大学合格の栄冠を勝ち取るためには、幅広い教養を身に付けることが大切です。そのためには高校生活3年間を見通した弛まぬ努力が必要です。新入生の皆さんも、理想とする自己を実現するために、私たちと共に受験道を究めて行きましょう!

祝 東京大学 3名

理一 (現役)
文二 (現役)
文三

東北大学 7名 (現役)・神戸大学 (現役)・横浜国立大学 (現役)

慶應大学 4名・早稲田大学 7名・上智大学 2名・東京理科大学 14名

